

ICTで 授業 をDX!

学年 中学校2年 教科 数学

Googleサイトで資料がさくさく!

使用するアプリケーション等

- ・ Google サイト
- ・ Google スプレッドシート
- ・ Google スライド
- ・ Google Forms
- ・ GeoGebra

単元・題材 三角形と四角形

本時の目標 平行四辺形の性質や、自らの作図の根拠を基に、平行四辺形になる条件を考え、それが成り立つことを論理的に説明することができる。(思考力、判断力、表現力等)

ICTを活用することで できること

- ・ 本時の資料を渡すのに、Googleサイトでまとめることで、スムーズに提供することができる。
- ・ 板書が間に合わないもしくは、意見を共有する際に、ノートを貼り付けることができる。
- ・ 作図を行う際、繰り返し作図工程を見ることができる。

DX前 (ICTを使っていなかった頃は・・・)

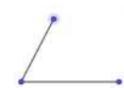
1 導入

- ①基礎的な計算問題を行う。
 - プリントを配布し、解かせる。
 - 正誤を集計し、分析する。

2 展開

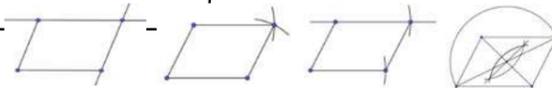
課題1

平行四辺形になるように残る「1点」を作図しよう



課題2

作図した四角形は、平行四辺形か考えよう。



- ①自力解決
- ②全体共有
- ③班活動 (証明を考える) ●考えをノートに書く。
- ④全体共有 ●ノートに写す。

3 まとめ

- ①振り返りを行う。
 - ノート (板目) に学んだことを書く

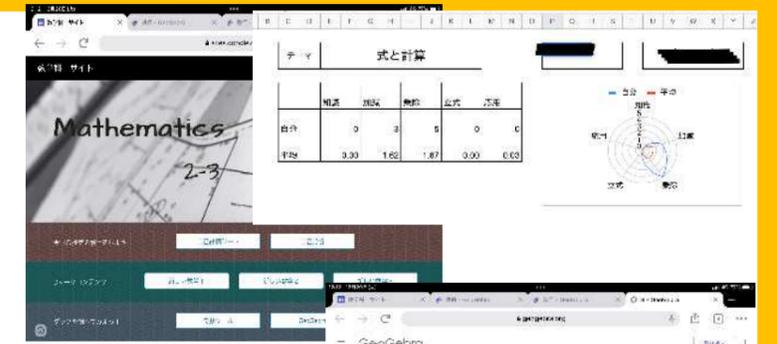
DX!

DX後 (赤字はICT活用場面)

1 導入

- ①基礎基本の計算問題を行う。

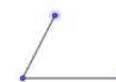
- Googleサイトで計算課題の掲示。
- スプレッドシートで自己分析。



2 展開

課題1

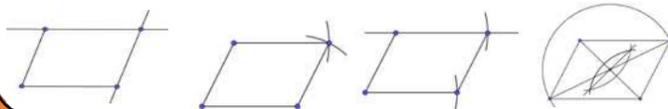
平行四辺形になるように残る「1点」を作図しよう。



- ①自力解決
- ②全体共有
- GeoGebraを使用し、作図の工程を掲示する。

課題2

作図した四角形は、平行四辺形か考えよう。



- ③班活動 (証明を考える)
 - Googleスライドでまとめ、証明を考える。
 - ④全体共有
 - スライドを用いて、プレゼンテーション形式で全体の前で証明を発表する。



3 まとめ

- ①まとめたスライドは共有できるようにする。
- ②Googleサイトの学びの場を用いる。本時のノートを貼り付けることもできる。スライドを用いてなくても、板書を撮影し記録することもできる。また、Google Formsで本時の振り返りを行う。

授業者から (成果・課題・留意点)

スプレッドシートを活用することにより、短時間で自分の苦手分野が分かり、学級の傾向も分析をすることができる。その学級の共有フォルダ (Googleサイト) でノートを共有することで、板書を写す時間が減り、生徒の思考する時間が確実に増えた。また、ノートを貼り付けることで、何度も繰り返し復習ができる。一方、板書を書く機会が減るので、書く力を身に付けるための時間を設ける必要がある。